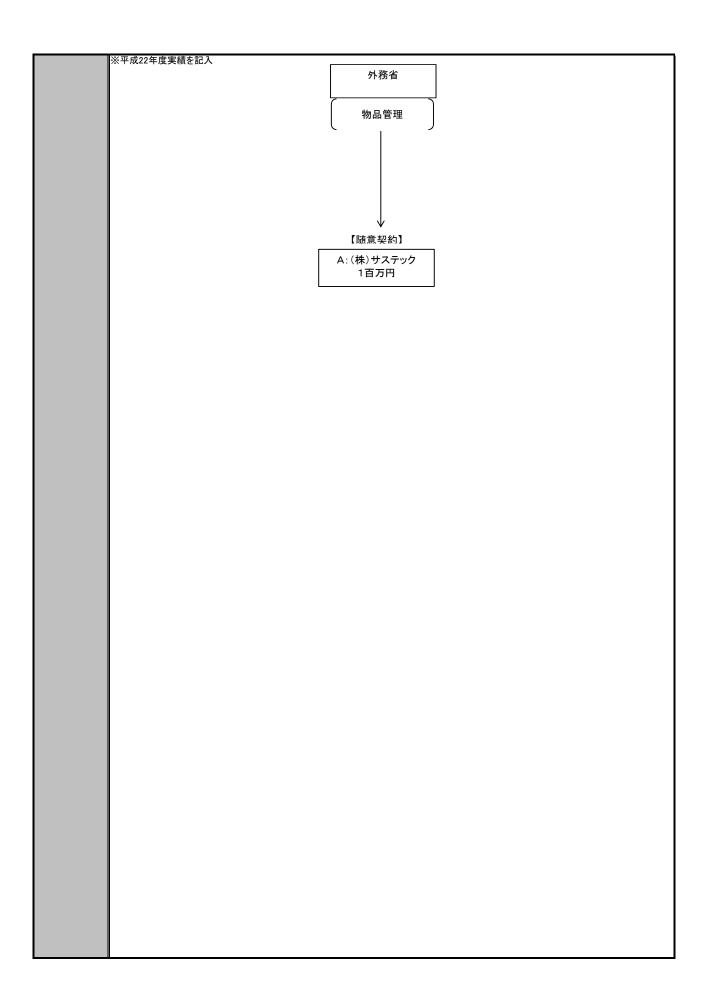
車業悉县 357

# 事業名					亚成23	在行政	巨業	: I . I	ゴョ <i>ー</i> ・シー		* 未 面*	っ 務省)		357
# 日本の	事	業名	遺棄化	:学兵器処理用装							•	1177 日 /	作	成責任者
#展集会会			平成19年度開始		冶	担当課室								石川 浩司
#集の自動 (日本学の音楽) (中国に存在する過度を考えられる) (中国に存在する過度を表現の目的、理解を表別的である。 (日本学の音楽) (日	会計区分		一般会計			施策名								
#集の目的 (日治すると簡	(具体的な			外務省組織令第	41条	通知等								
いる。使用中の店舗マスクの活動側は作業を行う度に消耗している。助達能力が低下して公会。このため、防護能力が低下した防蔵マスクの指移信である吸収由についても信収購入する必要がある。 「作行程度以内。 別添可) 「大阪高マスクの消耗が信である吸収由についても信収購入する必要がある。 「作行程度以内。 別添す) 「実施力法 「産業を持て、「大阪高マスクの消耗が信である吸収由についても信収購入する必要がある。 「日本の他 「本阪東海大学 「東海大学 「中国造業化学具器に関する別地研査において、成果実績 (アウトカム) 「成果実績に、研書人員に対する防護、建規機 (アウトカム) 「大田大学)「大田大学)「大田大学)「大田大学)」「大田大学)「大田大学)「大田大学)」「大田大学)「大田大学)」「大田大学)」「大田大学)」「大田大学)」「大田大学)」「大田大学)」「大田大学)「大田大	(目指潔に。	す姿を簡 3行程度										以集し、グ	<i>)</i>	を番傾り るだめ
予算額・ 教行額	(5行程	業概要 建度以内。	いる。使用中の 防護服を順次	D防護マスク及び防 買い換えていく必要	護服は作業を行う がある。(なお、()	う度に消耗して と学剤を直接浴	いき、 浴びた	防護 場合	能力が低下して には使用時間に	てくる。こ	のため、『	方護能力が	低下L	た防護マスク・
予集報・ ・	実施	施方法	□直接実施	■業務	委託等	 口補助			口貸付 口		の他			
予算額・執行額 (単位百万円)					20年度 215		224		22年度		23年	度	2	24年度要求
大学館・執行館 2 2 3 3 3 2 3 3 2 3 3			予 ———	初予算	2	2			3		3			2
株の	32.	维广业 名。		正予算	-	_			-		_			
執行額 2 2 0.7 執行率(96) 90.00% 61% 17.74%	執	行額	状 繰	越し等	-	-	-		_		_			
執行車(%) 90.00% 61% 17.74%	(単位	[:百万円)	況	計	2				3		3			2
成果目標及び 成果実績 (アウトカム) 成果質(アウトカム) 「成果実績 (アウトカム) 「大型 (執行	額	2	2			0.7					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム) 下の			執行率	(%)	90.00%	61%			17.74%					
成果与横(アウトカム) 「アウトカム」 「アウトカム」 「アウトカム」 「大きないのでは、「アウトカム」 「大きないのでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカットカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカットカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカットカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「アウトカット」 「ないっとないでは、「ないでは、「ないっとないでは、「ないっとないでは、「ないでは、ないでは、「ないっとないでは、「ないっとないでは、「ないっとないでは、「ないっとないでは、「ないっとないでは、				成果指標			単位	立	20年度	21	年度	22年		
調査人員)で示す。) 活動指標	成	果実績	化学剤による負傷者等を出さないため、すべて の調査団員が防護服を完全装備することを目標 とする。(成果実績は、調査人員に対する防護 服の充足率(防護服を着用できなかった人員/ 調査人員)で示す。)			成果実績標)	
活動実績 (アウトブット) 防護服の購入件数 活動実績 10 5 0 一 (当初見込み) (15) (15) (15) (10) 第単位当たり 217千円 第出根拠 (防護服5着+防護マスク5個+ジュラルミンケース2個)の合計額(1,085,000円)を調査団員数5人で割ったもの 第 は (3 単・ 位2 : 4 十 年 円度 ラテ 算 内限						~~~~								22年度迁動目3
でプランプラン 防護服の購入件数			占到担保 			江野中住	平1	7		21			及	23年及沿勁兒込
費目 23年度当初予算 24年度要求 主な増減理由 構品(装備品)費 3,128 1,935 単・ 位2:4年円度)予算内限 1,935			防護服の購入件数		(当初見込				(5)	(10)	
備品(装備品)費 3,128 1,935 平成 2 3 4 干年 円度 下 方 す 内 の の の の の の の の の の の の の の の の の の						算出根拠								
備品(装備品)費 3,128 1,935 平成 2 3 4 干年 円度 下 方 す 内 の の の の の の の の の の の の の の の の の の		書	1 目	23年度当初予算	24年度要求				Ŧ	Eな増派	域理由			
2 ② ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③											~			
千年 円度 ン予 算 内 配	2 (単・ 位2													
R CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR	千年 円度) 算													
計 3,128 1,935														
			計 3,12		1,935									

		事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項		
目的	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	平成19年度に集中的に整備し、20~21年度に補完的		
犬· 兄予	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	「整備した結果、装備数は十分になったところ、22年度に 執行率が特に低かったので、平成24年度は減額して要 」求する。ただし、平成19年度調達物品が近いうちに大↓		
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	に使用期限が来ることから、24年度も継続が必要。		
資	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。			
金の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	1		
支流 表れ、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	- 防護装備品は防衛省指定の特殊物品であるため、他の 会社では代替できない。運搬用ケースについて見積も		
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	- 合わせを実施。 ┃ ┃		
目	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
活	_	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。			
動実	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。			
績、	Δ	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	- 既存の物品が機能している間は更新の必要がない性 の経費であり、今後は需要を見込んで計画を立ててい		
成果	0	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	- 必要がある。 		
実績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
	i	予算監視・効率化チームの所見	L .		
- : :	- 形 女 -	予算監視・効率化チ―ムの所見 事業の見直し、単価の見直しによる減	<u>L</u>		
- 特 -	-				



物品購入 防護マスク運搬用ジュラルミンケース 1 計			 A.(株)サステック			E.				
物品購入 防護マスク運搬用ジュラルミンケース 1 計		費目	1	金額	費 目	使 途	金額 (百万円)			
計 1 計 F.							(ロカロ)			
費目・使達										
登目・使途										
費目・使達										
費目・使達										
登目・使途										
登目・使途										
費目・使達										
費目・使達										
費目 使途 金額 (百万円) 費目 使途 金 (百万円) (「資金の流れ」においてプロックことに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載) 0 計 0 計 C. G. 会額 (百万円) 費目 使途 金 (百万円) 費目 使途 金 (百万円) 日本 (百万円) 日本 金 (百万円) 日本 金 (百万円) 日本 金 (百万円) 日本 日本 金 (百万円) 日本		計		1	計		0			
費目・使途 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載) 計 0 計			1	人 超		I	I ♠ 宛			
においてプロックことに表大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載) 計 C. 費目 使途 (百万円) 費目 (東流 (百万円) (東流 (日万円) (東流 (日万円) (東流 (日万円) (日		費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)			
においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるよう(に記載) 計 C. 費目 使途 (百万円) (百万円) (日万円) (日万円										
においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるよう(に記載) 計 C. 費目 使途 (百万円) (百万円) (日万円) (日万円										
においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるよう(に記載) 計 C. 費目 使途 (百万円) (百万円) (日万円) (日万円	费日. 法签									
クごとに最大の 金額が支出され ている者につい で記載する。費目と使途の双方 で実情が分かる ように記載) 計 C. 費目 使途 (百万円) 費目 使途 (百万円) 章目 使途 (百万円) 計 D. H.	「資金の流れ」	1								
T 記載する。費目	においてフロッ クごとに最大の									
T 記載する。費目	金額が支出されている者につい	L T								
計 0 計 C. 金額 (百万円) 費目 使途 金(百万円) 計 0 計 D. H.	て記載する。費	•								
計 0 計 C. 金額 (百万円) 費目 使途 金(百万円) 計 0 計 D. H.	で実情が分かる	!								
C. 費目 使途 金額 (百万円) 費目 使途 (百万円) 計 0 計 H.	ように記載)	計		0	計		0			
費目 使途 金額 (百万円) 費目 使途 金額 (百万円) 計 0 計 H.			C.			G.				
高十 0 高十 H.		費目		金額	費目	T	金 額 (百万円)			
D. H.				(ロハロ)			(870)			
D. H.										
D. H.										
D. H.										
D. H.										
D. H.										
D. H.										
D. H.										
D. H.				_	=-					
		計		0	計		0			
費 目 使 途 (百万円) 費 目 使 途 (百万円)										
		費 目	使 途	(百万円)	質 目	使 途	金額(百万円)			
				,						
ät 0 ät										

支出先上位10者リスト A. (株)サステック

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サステック	ジュラルミンケースの製造	1	随意契約	_
2					